

ほん 本のぽけうと

1・2年生に
おすすめする本

市川市立図書館

アルバートさんと



あか

赤ちゃんアザラシ

ジュディス・カー／作・絵 三原泉／訳 德間書店

アルバートさんは、海で、母親アザラシがうたれて、ひとりぼっちになった赤ちゃんアザラシに会います。このままでは死んでしまうので、動物園で育ててもらおうとしますが、引き取ってもらえません。

そこで、アルバートさんは、ペットをかえないアパートでないしょでアザラシを育てるようになりました。



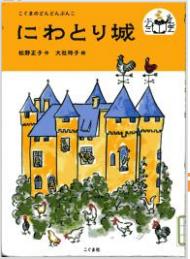
にわとりじょう城



まつのまさこ 松野正子／作 大社玲子／絵 こぐま社

むかしむかし、にわとりのすきなむすこがいました。びんぼうでのろまだったので、家もお金もなくなり、たった一羽のこつめんどりと世の中にでることになりました。

むすことめんどりは、山をこえ谷をこえひろいはらっぱを歩きつづけ、まくらなる森にはいりました。ところが、そこにはなぞなぞがだいすきな夜のまものがいたのです。



きゅうきゅうばこ

しんばん
新版

やまだまこと／ぶん やぎゅうげんいちろう／え

ふくいんかんしょてん
福音館書店



ゆびをやけどしちゃった！ころんでひざこぞうをすりむいたあ！そんなときみならどうする？このほんにはいろいろなけがのてあてについてかいてあるよ。

むずかしいこともかいてあるから、おかあさんやおとうさんやおうちのひとといっしょによんでみてね。



小さな赤いめんどり

アリソン・アトリー／作 神宮輝夫／訳

こいけ 小池アミイゴ／絵 こぐま社

ひとりぼっちでくらすやさしいおばあさんは、いつもはなしあいてがほしいとおもっていました。あるばん、おなかをすかせた小さな赤いめんどりがやってきます。そして、なかよくくらしはじめましたが、よくぱりなもとの主人が、ふしぎなちからをもつめんどりをとりもどしにやってきます。



どうぶつたちがねむるとき

イジー・ドヴォジャーク／作

マリエ・シュトゥンプフォヴァー／絵 木村有子／訳 偕成社



どうぶつたちがねむるとき、どのようにねむるのかな？ どうぶつたちのねむりかたは、さまざまです。ラッコは、海でコンブをからだにまきつけてねむり、ラッコの子どもは、おかあさんのおなかの上でねむります。フラミンゴは、冷たい水の中でねむるので、からだが冷えないように、一本足で立っています。キリンは、2時間くらいしかねむりません。いろいろなどうぶつのねむるすがたがわかる科学絵本です。

やさいの花

埴沙萌／写真 嶋田泰子／文 ポプラ社



ニンジンやレタス、キャベツなどのやさいも野の草花とおなじように花をつけます。でも、じっさいにその花をみることはあまりないかもしれません。うつくしいといわれたジャガイモ、アサガオそっくりのサツマイモの花などたくさんのやさいの花が、しゃしんでしゃかいでいます。

たんけんクラブ シークレット・スリー

ミルドレッド・マイリック／文 アーノルド・ローベル／絵 小宮由／やく
大日本図書



ビリーとマークはすなはまで、BINにはいったてがみを見つけました。てがみにはよめないもじがかかっています。なんとかかんがえてみると「たんけんクラブをつくりたい」とかいてあるのがわかりました。さっそくあんごうでてがみをかいて、うみにおくりかえします。てがみをくれたトムがすんでいるしまで、わくわく・どきどきのたんけんがはじまります。
きみにもあんごうがとけるかな？



「本のぽけっと」は、図書館から小学生のみなさんにおすすめしている本のリストです。

年に2回、最新号と基本版を各市立小学校に配布、市立図書館、関連施設でも配布しているほか、

バックナンバーはホームページでもご覧いただけます。また、ここで紹介している本は市川市の図書館でかりることができます。

中央図書館 平田図書室 自動車図書館 行徳図書館 信篤図書館 南行徳図書館 市川駅南口図書館